

日亜官民経済フォーラム 概要報告

2016年5月
日亜経済委員会

1. 日時：2016年5月12日（木） 13:00～15:30
2. 場所：経済産業省 本館17階 「国際会議室」
3. 主催：日亜経済委員会、経済産業省、JETRO
4. 参加者：総勢140名

＜日本側＞ 小林日亜経済委員会委員長（三菱商事）、赤星JETRO副理事長、上田経済産業審議官、福嶋駐アルゼンチン特命全権大使、関係する多数の経済界関係者・政府関係機関よりおよそ116名

＜亜国側＞ ミケティ・アルゼンチン副大統領、ペドロ・ラコステ財務・金融副大臣、ミゲル・ブラウン工業生産副大臣、ダニエル・メイラン エネルギー工業副大臣、プロカチーニ投資庁総裁、アラン・ベロー駐日アルゼンチン特命全権大使 他およそ24名

5. 総括：



挨拶するミケティ アルゼンチン副大統領

2016年5月12日、昨年12月に就任したガブリエラ・ミケティアルゼンチン共和国副大統領の訪日を捉え、日亜経済委員会は経済産業省及びJETROとともに、日亜官民経済フォーラムを開催した（日本側議長：上田経済産業審議官、アルゼンチン側議長：ミゲル・ブラウン工業生産副大臣）。両国より総勢140名の参加を得て、大変盛大な会合となった。

ミケティ・アルゼンチン副大統領出席のもと、アルゼンチン側からはペドロ・ラコステ財務・金融副大臣、ダニエル・メイラン エネルギー工業副大臣、プロカチーニ投資庁総裁、アラン・ベロー駐日アルゼンチン特命全権大使、日本側は、小林日亜経済委員会委員長（三菱商事）、赤星JETRO副理事長、福嶋駐アルゼンチン特命全権大使、その他両国政府高官、日亜経済委員会委員企業をはじめとする関係する多数の経済界関係者、関係機関が出席し、今後の二国間経済関係強化に向けた協力関係構築について活発な議論が行われた。

日本側政府及び企業関係者からは、昨今のアルゼンチンの急速な経済改革に関する高い関心が示された。小林日亜経済委員会会長からは、新政権の変革のイニ



挨拶する小林日亜経済委員会委員長

シアチブを歓迎すると共に、両国関係が幅広い分野で重層的に築かれるよう努力してゆきたい旨が述べられ、出席の日本企業関係者からは今後の二国間経済連携協定や投資協定などの法的枠組みの構築に向けた要望が示された。

また、アルゼンチン側からは、マクリ新政権による対外経済政策について説明がなされるとともに、日本企業の対アルゼンチン市場との経済交流、投資促進に関する高い関心が示された。ミケティ副大統領からは、“優先的に日本との貿易・経済関係の構築を進めたい。日本のこれまでの経験を学び日亜官民参加のもとアルゼンチンの経済改革を成功させたい。質の高い日本企業からの投資拡大に期待しており、日本とともに歩んでいきたい”といった趣旨の発言があった。

当フォーラム終了後、ミケティ副大統領と林経済産業大臣との間で「日亜貿易投資合同委員会」の設置に関する日本国経済産業大臣とアルゼンチン共和国工業生産大臣間による協力文書が交換され、第1回会合を年内にもアルゼンチンで開催することが確認された。

以上